friendship force
AICHI

No. 101

# Newsletter

## FF 愛知 25 周年を迎える

### 世界平和を願うフレンドシップ・フォースの理念とその歴史

**A WORLD OF FRIENDS IS A WORLD OF PEACE.**

**「友情で結ばれた世界は平和の世界」**

「異なる国の市民同士がホームステイという形で生活を共にし、言語、宗教、習慣などの様々な違いを乗り越え、交流し、相互理解を深めることにより世界平和を推進しよう」とする**ザ・フレンドシップ・フォース**の創設を 1977 年、当時の**アメリカ大統領・Jimmy Carter 氏**が州知事会議の席上表明した。その後、この活動はアメリカを中心にヨーロッパ、オーストラリア、南アメリカ、アジアと全世界に広がり、発展を続けている。
日本では 1982 年に東京クラブが創設され、現在 25 のクラブが世界各国と国際親善を行っている。
**FF 愛知の歴史**は 1989 年に松岡美代子氏によって「FF 東海」が愛知県に創設されたことに始まった。その後 1997 年名称を「FF 愛知」と改め今日に至っている。
今年 25 周年を迎えた FF 愛知は毎年世界中の市民と活発な国際交流を行ってきたが、主にその活動の場所は**あいち国際プラザ**である。交流室で毎月定例理事会を開き、より良い国際交流についての議題で話し合いを深めている。また、そこでは海外から愛知県を訪問された人々の歓迎会を行い、愛知県庁の訪問、名古屋城見学、トヨタをはじめ愛知県の企業見学を通して愛知県の紹介にも力を尽くしている。その活動は多くの人々から支持されているが今後もさらなる発展が期待されている。

25 周年式典で祝辞を述べられる大村愛知県知事
世界平和を目指すフレンドシップ フォースの活動に理解を示され、FF 愛知の今後の活躍に大きな期待を寄せられた

FFJ 名誉顧問 愛知和男氏
日本のフレンドシップ フォースの創設当時からその活動を支援、発展に尽力されてこられ 2010 年のワシントン世界大会でその功績により表彰された

**FF 愛知 25 周年を迎えて　　加藤　八郎　　2003 年会長**

FF 愛知創立 25 周年記念祝賀会を立派に開催することが出来ましたことをお慶び申し上げます。設立以来四半世紀にわたり 47 回の受入と 26 回の渡航を実施し、活発な国際交流を行ってまいりました。日本大会並びにアジア・パシフィック・フェスティバルを成功させ、2008 年には FFI より Outstanding Club Award を受賞したことはこのクラブの素晴らしい歴史だと思います。世界の平和のために、新しい会員を得て、この伝統が永く引き継がれてゆくことを心から願っております。

**25 周年を迎えて** 会長　土居陽子

FF 愛知 25 周年記念祝賀会は 2014 年 7 月 19 日(土) 5 時よりウエスティン ナゴヤ キャスルホテル：シャンボールに於いて開催されました。

大村愛知県知事、愛知和男 FFJ 名誉顧問をお迎えし、FFI Staff の金元氏をはじめ、中部ブロックから多くの会員と、愛知クラブの会員、併せて 100 名近い参加者で開会されました。

1989 年 FF 東海として松岡美代子氏によって創立された愛知のフレンドシップ フォースは今年で 25 周年となりました。その間海外の人々との国際親善に努めてまいりました。ここに至るには多くの会員の方々の努力とご協力の積み重ねがあればこその結果だと確信いたしております。

世界の情勢も刻々と変化する今の社会ですけれどFFの理念を大切に今後ともFF愛知が発展していけるようご協力よろしくお願いいたします。

## ≪25 年の活動を振り返って≫

**[ FF の活動は ”Give and Give”]** コロラド交換 ED：岩原磯治 会報 42 号より

誰かから何か(温かいホスピタリティー)を与えられたら、その人にお返しをするのではなく、別の誰かにお返しをしていく、別の誰かはまた、他の人に・・・と世界中に繋がって行く。それがフレンドシップ フォースの不思議で素晴らしい活動だと分かった。

1996 年マンチェスター渡航・松岡美代子さん

2005 年マンチェスター受入・名城公園で

FF 愛知 開催 2007 年アジア パシフィック フェスティバル

**親愛なる会員の皆さん！** 桜木久幸 （1998 年会長） 会報 39 号より

1998 年 1 月 1 日付で「FF 東海」から「FF 愛知」にクラブ名名称変更がフレンドシップ フォース日本支援局を通じて、FFI より正式に承認されました。私も今から決意を新たにして、FFI の精神に則り**”A World Of Friends is A World Of Peace”**をモットーに世界の平和を願い国際親善に皆さんと共に歩んでまいりたいと存じます。今年は南米コロンビアから 40 名の人々をこの愛知に迎えます。みなさん、温かいホスピタリティーで良い友情を築いてまいりましょう！

1992 年 FF 東海 総会

1998 年 FF 愛知 臨時総会

## 25 周年祝賀会は全員参加で賑やかに楽しく　　実行委員長　加藤紀子

この意義ある記念祝賀会に参加くださる皆様が、賑やかに楽しむことが出来るイベントにしたいと考え、役員会では様々なプログラムを立てて行きました。

結果：　来賓からの温かい応援メッセージ、冨岡達也さん作成の映像による FF 愛知 25 年間の活動の紹介、岡田恵美子さんによる格調高い祝典舞踊、ニューコースト ジャズ オーケストラによる華麗な演奏、を楽しみ、最後にはオーケストラの伴奏で FF の歌を全員で合唱したのがハイライトでした。生のオーケストラで FF の歌を歌ったことは参加者の胸にいつまでも楽しい思い出として残ることでしょう。

今回は会員全員参加でこのイベントを創りあげたいという当初の期待通り、一人、ひとりが何らかの形で力を出し合って、会員のほぼ全員がこの祝賀会に出席されたことは喜ばしい結果になりました。数年ぶりの再会に歓声があがる楽しい風景があちこちで見られました。

関係者一同会員の皆様に心より感謝申し上げます。

ニューコースト ジャズ オーケストラ

**FF の皆さま有難う！**

FFI FFJ はじめ中部ブロックの多くの皆様からの温かいお祝いの声援に FF の熱い友情を感じました。APF 以来ですね。これからも共に頑張って行きたいです。よろしくお願いします！

## FF 愛知に魅せられて　　長野よしみ

入会してからの 4 年間、ホスト、デイホスト、クラブ内イベント、昨年はオーストラリアからのグループを名古屋市内観光にお連れするなど、積極的に参加して FF 愛知のプログラムを楽しんでいます。さまざまな国の人々との交流を通して、新しい文化の発見や相互理解ができるのはフレンドシップフォースならではのことです。会員になってからは世界の出来事にも関心をもつようになり、グローバルなものの見方をするようになりました。またボランティア精神にあふれる会員の方がたと親しくなり、お話できるのもこの会の魅力です。こんなに素敵な会をこれからももっと広めていきたいと思っています。FF 愛知のますますの発展を願っています。

FFI Staff
金元勅子氏

FR 森本吉彦氏

岡田恵美子さん

# 2014 年度中部ブロック会議

［会場：ウエスティン ナゴヤ キャッスル 銀の間］

日　時：2014 年 7 月 19 日
13:00-16:00
出席者：大阪クラブ 6 名
奈良クラブ 5 名
京都福知山クラブ 1 名
岐阜クラブ 11 名
静岡クラブ 4 名
三重クラブ 5 名
愛知クラブ 22 名
FFI 金元勅子氏
FR 森本吉彦氏

## 中部ブロック会議を終えて　　司会　愛知クラブ冨岡達也

7 月 19 日、ウェスティンナゴヤキャッスルにおいて、中部ブロック会議が行われました。
今回は、日程の都合上 6 月末の札幌日本大会後の開催でしたので、運営の仕方に大変迷いました。会議は、**2 部構成とし第 1 部は事前のアンケート**結果を参考に各クラブの現状と今後の取組み方について紹介願いました。**第 2 部は FFI 金元さんから日本大会における討議状況**をご紹介して頂き、其れをベースに出席者との**質疑応答**と言う形で討議を進めました。金元さんには事前連絡もせず、会議直前のお願いにもかかわらず、快く対応して頂き感謝しております。
第 1 部では、各クラブより会員の在籍年数から見た会員構成の分析、パブリシティーの方法などの報告頂き、会員減少傾向に対する対策について参考になる意見を聞く事が出来ました。また交換時のホストフィー以外費用負担についても話しあわれました。各クラブ、交換ケースにより対応がまちまちなようです。結局はケースバイケースと言う事で落着きましたが、各クラブの対処方法は、今後のケーススタディとして参考になったと思います。この他ホストの負担軽減策として、複数ホスト、ディナーホストの活用なども話題となりました。また下記の第 2 部での話題と共通になりますが、アンバサダー数が少ない時の合同渡航、受入れに対する対処法についても忌憚のない意見が交換され、金元さんから FFI へ要望を出して頂くことになりました。つたない司会でしたが良い会議になったと思います、皆さんのご協力に感謝致します。

## オンラインカタログでの参加者についてどのように考えるか(会議第 2 部から)

愛知クラブ　10 月にホノルル受入が予定されているが受入メンバー18 名中オンラインカタログでリクルートした参加者が 7 名である。ホノルルは 10 年前に渡航したクラブで相手 ED も良く知っている。基本的にはホノルルクラブと愛知クラブの交換であるが、オンラインカタログ参加者による問題が発生した場合の責任はどうなるのか

FFI 金元　基本的に日本に入国してから出国するまでに起きた問題の対応は ED である。FFI 本部ではまだその問題に対して具体的には考えられていないのが現状である

FR 森本　個人的見解であるが、オンラインカタログの参加者の一部は観光目的が多いと思われる。FFI のコンセプトから大きく逸脱しない限りは対応していくが、基本はクラブ対クラブであると思っている

FFI 金元　オンラインでの募集の場合、**FFI のポリシーにはクラブ員でなければならないと言う事は明記されていない。**
受入は会員でなければならないという日本の希望は FFI に伝える

愛知クラブ　オンラインカタログの良い面、悪い面は？

FFI 金元　良い面：インターネットを通して参加することで多くの人に日本を知ってもらう
悪い面：まったく FF に関係ない人を自宅に泊める不安
インターネットは不特定多数が対象なので FFI は慎重にしなくてはならない

愛知クラブ　交換参加者にはフレンドシップ フォースの理念、奉仕の精神を強く訴えて欲しい

FFI 金元　分かりました。FFI に伝えておきます　以上

# 台湾 新竹区クラブ と 愛知クラブの交換 6 月 22 日～28 日

## ≪台湾新竹クラブとの交流≫ ED 冨岡達也

6 月 22~28 日、台湾新竹クラブが私たちのクラブを訪問しました。新竹クラブは、昨年発足した新しいクラブです。アンバサダーの総勢は、14 名でしたが、高雄クラブの方たちが 6 名一緒に来ました。22 日当日は、アンバサダーの皆さんが空港へ降り立ってからロビーへ出てくるまでに大分時間がかかりました。心配していたところ、私の所に突然流暢な日本語が飛び込んできました。「皆、無事着きました、これからそろって出てゆきます！」後は此れまでの心配などどこ吹く風、和気あいあいホスト宅へ向かって行きました。スケジュールの都合上あくる日は、リクエストのあった妻籠―馬籠ツアー、ウェルカムも済んでないのに一同すっかり打ち溶けて和気あいあいでした。釣り堀では初めての人も多く皆大はしゃぎ、私も釣った魚を大分捕まえさせられました。

フェアウェルでは、台湾の方達は実によく日本の歌を知っており、写真に見られるようにカラオケで大変盛り上がりました。28 日は、日本大会へ参加する人達、仙台へ向かう人達、再会を約しながら新幹線で名古屋を立って行きました。今回は実に良い交換でした。皆さんのご協力に感謝します。

反省会では、初めてホストされた山田さんほか皆さんとても良い交流が出来たとの報告で、ホッとしました。

追）10 月には 10 数名のメンバーが早速台湾を訪問し友好を温めることになりました。

## ≪楽しかった台湾クラブとの交換≫山田 晴久

役員会に於いて台湾クラブと交流したいと提案がありました。真っ先に私が手をあげました。話は順調に進み、私も何か役に立たなくてはいけないと思い、初めての AED、初めてのホストを引き受けました。私のアンバサダーは 31 歳の若い青年とのことでした。セントレア空港でお会いした時、あまりに若いので驚きましたが、私に届いた資料のミスで 20 歳の彭彦凱という学生さんでした。さて 1 週間どうやっておもてなしをしようか考えましたが、結局特別な扱いをしなく、家族の一員として迎え、楽しんでもらうことにしました。初めての夕食もトンカツとサラダ、その他我々が何時も普通に食べる献立でした。3 日目は 6 人でお好み焼き屋さんでの夕食、彼は何を出しても「好吃、好吃（ハウチー)」と言ってくれました。初めてのホストでしたが女房と息子に世話をかけることなく彭彦凱君も我が家に馴染みました。次の日は夕食後に息子と夜食を食べに栄町まで行き、日本のラーメンは大変おいしかったそうです。フリーデイの日は午前中プラネタリュウムの見学、午後は大津さん宅へ加藤八郎さんと一緒に夕食に招かれ、食後はカラオケを 5 人で楽しんだ。最後の日、女房に「お願いがあります」と言ったので女房が少し心配して「何ですか？」と答えました。すると彼は「今夜は私にご馳走させて下さい」女房はフレンドシップ フォースのしきたりを知らないので「いいのよ」と遠慮したが「これは決まりですので」と、結局女房と息子がご馳走になりました。さよならパーティーも陽気な台湾の人達との交換。特にカラオケはすごく盛り上がりました。誰かさんに言われました「山田さんがこんなにはしゃいでいる姿を見たのは初めてです。」何事も初めてのホスト、初めての AED 大変有意義な交換でした。この交換でお骨折りくださった皆様に感謝申し上げます。**ハウチー(美味しー)**

## ホノルル受入のご案内　10月16日(木)～23日(木)

ED 白木裕巳　　AED 西村貴美子

ホノルルクラブから 11 名の会員、それにオンライン カタログでカナダ、オーストラリア等から 7 名のアンバサダーが愛知を訪問します。ホノルルクラブは 2005 年に愛知クラブが訪れ、歓迎を受けたクラブです。今回は愛知で温かいおもてなしと友情を深めましょう。
皆様交流をお楽しみください。

2005 年 2 月 愛知クラブハワイ訪問　ED 加藤八郎

≪プログラム≫
10 月 17 日(金) 名古屋城見学
　　トヨタテクノ ミュージアム見学
10 月 18 日(土) フリーデイ
10 月 19 日(日) ナゴヤ祭り見物　　案内・通訳：長野よしみ、武藤美代子
10 月 20 日(月) 白川郷、高山 1 泊旅行
10 月 21 日(火) 高山
10 月 22 日(水) フェアウエル パーティー 於 ウエスティン ナゴヤ キャスル担当：沢野井シゲ子

## 夏の親睦プログラム・富士1泊旅行 8月3日～4日

担当　稲葉 千賀子

参加人数 22 名。大型バスに揺られ、浅間大社、白糸の滝を見学。水量があり、透明度の高い水に癒される思いでした。宿泊は富士国民休暇村のコテージ。予算の関係で、夕食は、材料持ち込みで、電気プレートでの焼肉。全員一つのコテージに寄り、楽しくワイワイ、ガヤガヤ。美味しい知多牛に舌鼓み。料理上手な役員さんたちの手作りの燻製チキンやツルムラサキの胡麻和え、トマトの晒しおろし玉ねぎソースかけ、等ありで、宿の食事は、きっとこれほどには美味しくはなかったことでしょう。(美味しいと評判の休暇村ですが) 朝食は本館でのバッフェ。朝霧高原を通り、本栖湖の富士山絶景スポット（千円札の裏の写真撮影場所）へ。富士山は夏場の相場通り、姿は見えず。皆の行いは良いにもかかわらずです。成沢の氷穴へ移動。小さい洞窟ながら、深く氷もあり、寒かった、寒かった。昔からの氷ばかりではなく随時くわえているらしい。最後は忍野八海を見学。澄み切った 10 メートル以上ある深い湧水でできた池には、鯉が。色の薄い目の黒い鯉は深く泳いでいくにつれ、コバルトブルーに見えるのは何とも不思議。さあ、帰路に就くという時、富士山からのご挨拶。有難く感じたことでした。帰りのバスで疲れ切って眠り込んでいる人はなく、会話を楽しんでおられるようで、親睦旅行の意味があったように思えました。

編集・発行：FF 愛知　会　長：土居　陽子　ddyokodd0607@xj.commufa.jp
〒458-0015 名古屋市緑区篠の風 2-401

事務局：加藤　紀子　puppy-nk@cac-net.ne.jp
〒475-0833 半田市花園町 6-27-19
ニューズレター 編集・製作　：鷹野晴子　htkn@ma.medias.ne.jp

ホームページ　担当　　：冨岡達也　　http://ffaichi.web.fc2.com/